



支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報

支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報

支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報

支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報

支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報

支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報 支那電報

明日からの防訓に

一同要意はよいか 實戦の覚悟終始の緊張

第三次東部防空訓練は愈々明日から實施される今次訓練は既報の如く從來と異なり飛行機を中心とする實戦的訓練で今夜午前零時防訓實施開始の命令と同時に準備訓練に入り二日の拂曉迄に警戒警報があるものと拘らず本訓練に移るので明夜(一日)は就寝の際何時空襲があつても差支なき様に必ず消燈する、斯て五日まで繼續する訓練は空襲警報一解除一警戒警報を不時に繰返され各班各種の動作に終始する、敵機の投下彈は、晝間は通信筒(赤は五キロ、油脂機投下彈 青一〇キロ同)

縣下青年体育大會

石城が再び優勝旗を獲得

第十六回縣体育大會は昨廿九日午前七時から平商業校庭で開催、各郡市選手四百餘名は皇紀記念奉祝第十一回の神宮大會を目指す奮闘に異常な張り切り方で好成績を挙げた當日の觀衆の中に雄を競つた結果は左記の如く晴の優勝旗は石城郡に再掲された

▲総合點(一)北會津、(二)石城、(三)双葉、(四)伊豆、(五)相馬、(六)若松、(七)伊達、(八)田村、(九)各競技成績上(双)

平市及び郡部代表選手決る

明治神宮國民体育大會に出場する代表選手は昨廿九日の平商業校に於ける縣大會で決つた、石城郡及び平關係左の如

九面漁港の完成

地元漁業非常な意氣込み

勿來町の九面漁港は屢報の如く港底の狭い感みを除けば縣下一の良港で竣工後の同地當業は徒來隣地茨城縣平潟から揚げた鰯類その他を全部自港に水揚げが出来るので漁業者は勿論同町有志の意氣を誘へ鰯加工組合では五十噸の新船を造り共同貯水庫を新設し産業組合、丸通運送店倉庫を借りて魚油、魚粕の製造に大馬力を注ぐことになり本縣漁港に油鰯二千個を注文せるもの等今後の發展を期待されてゐるが同地の同加工は從來にありても年産三十五、六萬圓に達したものである

植田署秋季檢閲

植田署管下各町村防衛團の秋季檢閲は左記の日制で行ふ

▲九日入道野、十三日田人、十五日澤渡、十七日錦

昨夜の火事

飯野村の上高久

石城郡飯野村の上高久字鹽崎一六番鈴木伊勢與方から昨二十九日午後九時半頃火災、住家長九間幅四間、一棟及び非住家二棟を焼失して十時二十分に鎮火した、原因は晩秋蚕立の上籾室(籾量二十グラム部立)の爐火の不仕末から損達したものである

時局と勞務動員

厚生省 (23)

かくて、從來人口過剰と稱せられ、わが國工業勞務力移動班や勞務奉仕の活用を爲すの源泉であつた農村において、遂に勞力不足の弊を聞くに至つたのである、しかし、わが國農村經濟機構及び農業經營組織を見ること、零細農組織には合理化さるべきものがあるし、また差當り現状を以て、農家が農繁期の時間割を割いて應農農家を助け、共

慌しい蘭印から

(七月末記) バタビヤの新田目直壽氏

然し、本國があの様な運命に追いつてどう再建されるか等には一向無關心、只本國に於ける兩親と兄弟たちの安危のみが懸念でその話しとなる、暗然としてゐます、又それにまさりて彼らの生命は音樂にある、音樂は國境のないこと、音樂が死ぬことは自分の死であること、音樂を解するものは一切我友であることを主張してゐます、この世界にいたるところで民族と民族が、生か死かの闘ひを闘ひつゞけてゐるときに尚ほ音樂を生命と感してゐられる彼は最大の幸福者か、或は最大の道化者であるか、ともかく私は、自分の違ひを彼と私に見出し、彼は音樂を生命と見出し、私は生命をもつてゐる、その生命の指すところは全てが、區々であり歸一するところが無い、和蘭人であるといふ外形は同じでも彼らは全く違つたものを講じてゐるのであつて、われわれとしては、徒らに農村勞力の不足をこころ前に、農業經營の實情と勞務動員の重要性とを考へ、經營の合理化及び勞力の調整を行ひ、これに依つて生ずる餘剩勞力を時局産業に向けしめるべきであつて、かゝる見地から、農村當局、農村各種團體の好意ある協力を依り農村からの勞力供給を計畫化し、更に、時局産業と農業との間の勞力の季節的調節に努力することが必要である、

第一線に息吹くもの

山西省の 晋祠鎮 (上)

北京華北交通會社自動車部技術課 花澤輝一 山西省に來て思へがけなく大陸に渡つて、初めて飲んだ生水である、甘い、冷たい、そしてほろ苦さもあつたその水の味、ほろ苦さは遠い故國へ思慕、いまも唇のどこかに残つてゐるような懐しい内地の感觸である、

太原から西南三十支里(支那の一里は日本の六町)連接山脈の盡きるところの山裾に晋祠鎮といふ小邑がある、晋祠鎮を出て、灰色の城壁を後に見ながら黃濁の汾河を渡り咲亂れる赤、白、紫の美しい花畑の間を往くと、やがて荒涼たる曠野にはいる、はるか山麓まで、眼に映るものは、石塊と昏のひくい雜草ばかり、今まで続いた沃野と深緑の揚柳が忽然と消えて幾

(5)勞務調節可能な業務の従事者 第五の給源として、勞務調節可能な業務の従事者がある、従來勞力を潤澤にしかも低廉に使用することを得た時には、勞務力を使用するに於ては合理的の方法を講ずることが少かつた、殊にわが國の如く勞力に不自由しなかつた所では、勞力の濫費とさへ見られる場合が少くなかつたのである、かくして、經營の合理化とが産業の機械化とがなつては極めて無關心な状態にあつた



高島屋 本店 東京 丸の内 丸の内線 丸の内駅 丸の内口

農業方面

作物の神秘性

東大農学部研究室

そこで稲に「秋来る」の錯覚を人為的に與へると穂を出すのが早いだらうとの推理から出穂を早める試験「短日法」は従来行はれてゐるのであるがこゝでは直播きによつてどんな結果を見せるかをやつてみた。

無芒愛國種を小鉢に直播きにし遮光装置をなし、一日八時間だけ水耕法に普通の化学肥料を用ひ空気が注入で大形箱で育てた稲、本圃の中に於て、さきに述べた費用化の一つとしてあげたるもの。

光線を與へ他の十六時間は暗くして置いたところ普通栽培の場合より三十日乃至四十日早く出穂を見た、即ち菊の早咲きに用ひられるものもこの原理である。

麥は稲と反對に穂の短かい晩秋から冬に育ち穂が長くなつた初夏に結實する性格を持つところから、これは「長日法」と稱し夜間電氣の光を與へて早く結實させる「長日法」が用ひられる。

この短日法、長日法は實際栽培には役立たず、まづ科學の手法と見ていゝが、早生と晩生種の交配種をつくらうとする場合には極めて重要な役割を果すものである。

▼水田の排水量は稲とどんな關係をもつか、緑肥、堆肥の如き有機質肥料を施すと肥料が分解するときに窒素を起すが、普通の水田では上から下へ抜ける自然の排水を行はれるから、さ程の

スペイン GHN 元詰

ゴルフポートワイン

甘味葡萄酒
御婦人の方には少し水を加へて召し上ると風味一そう佳良です

(平二) 西村屋藥舖 (電三)



助腺氣管支關節神經痛痛炎ロイマス
...肩腕線中肩炎骨質軟弱痛疾に...

生公拳

...薬價...
九十五圓
二四二圓

山野邊藥局

内科、小兒科
大森醫院
醫學士 大森勇
平市南町 電二五八番

專門 皮膚科 泌尿科 性病科
診療時間 午前八時より 午後九時まで
醫學博士 江尻伊三郎
平市田町 電話六九一香

お醤油はヤママル

醤油、味噌、たひら正宗、節約食料品

明治生命製糖代理店 山崎與三郎

山崎合名會社
電話 本業部 二七〇番 本店部 二七〇番

男女 車掌募集 數名
年齢 16—19
未経験者ニテモ可
給料其他委細面談
平市驛前
野崎交通自動車株式會社
電話 三四〇・三四三

診療科目
一、齒科一般
保存科、補綴科、機械架工科、齒列矯正科、小兒科、齒槽膿漏科、
一、口腔外科
一、レントゲン科
平市田町(松月堂向) 電話五〇九番
中野齒科醫院
院長 日本齒科醫學士 中野憲次
日大醫學士 藤谷伍郎
主任 佐藤重敏

和洋銅鐵、金物問屋

店商屋釜

九九・九電

完璧の防空は 先づ我れ等の手で
燈火管制用 クレツプ 黒幕紙
の御利用を

本クレツプ紙は強靱無比、布に比し價格低廉なる事、内面は吹雪模様、縮模様に於て休養優美にて而も遮光萬點、(事務に：作業に：家庭に：是非御覽の上御利用下さい、
町村團體、警防團等大量御購入の節は特に御相談申上げます、

代理店 三國屋印刷所
發賣店 四丁目 驛前 才樋小路 紺屋町 大町 湯本町
スガノヤ提灯店 いづみや玩具店 本田製本店 岡田製本店 岡田製本店 岡田製本店 岡田製本店

カバンと洋品類

(話電) 屋砂眞 (前驛、市平) (り通道新)

國民精神總動員 日本國民必見の書……
内閣情報部發行
寫眞週報
1部10セン
お取次致して居ります
西村屋藥局 (電三) (平二)